

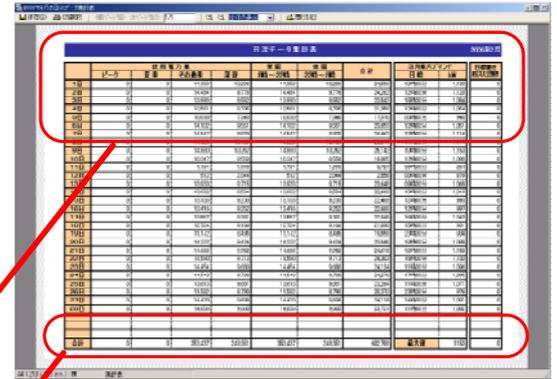
特徴・新機能のご紹介 (SE-1050シリーズ)

① エネルギー管理指定工場向け集計表・原油換算量などの出力機能

法改正により熱・電気一体管理の考え方が明確化されました。使用電力量を365日1分単位で記録することで原油換算量の算出、またデータ集計を行い、直接印刷したり、エクセルファイルとして出力することができます。

1年間の作業サイクルや、時間帯の有効活用を通じて省エネに貢献することができます。

※ 専用用紙は必要ありません。



【集計表を画面に表示した場合】

【例：日次データ集計表】

日次データ集計表										2006年2月		
	使用電力量				昼間		夜間		合計	最大デマンド		目標値を超えた回数
	ピーク	夏季	その他季	深夜	8時～22時	22時～8時	日時	kW				
1日	0	0	14,350	10,206	14,350	10,206	24,558	12時00分	1,103	0		
2日	0	0	14,484	9,778	14,484	9,778	24,262	12時00分	1,120	0		
3日	0	0	13,990	9,552	13,990	9,552	23,542	15時30分	1,084	0		
4日	0	0	12,561	8,795	12,561	8,795	21,356	12時00分	1,054	0		
5日	0	0	10,030	7,340	10,030	7,340	17,370	00時00分	946	0		
合計	0	0	353,437	249,351	353,437	249,351	602,788	当月最大値	1153	0		

・季時別(ピーク・夏季・その他季・深夜)・昼間/夜間の使用電力量、最大デマンド値および発生時刻、また目標値を超えた回数など1日・1ヶ月単位での集計を行います。

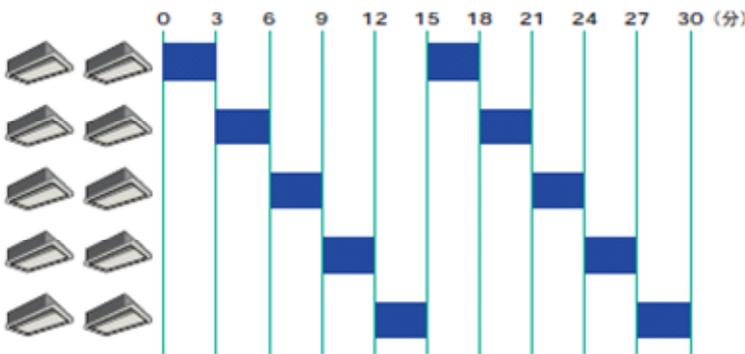
② 従来の監視装置よりも多彩な制御

お手持ちのパソコンを使用し、LAN経由で閲覧・設定することができます。

従来のデマンド制御だけではなくローテーション制御や時間帯制御などを行うことで、基本料金+使用料金の削減に貢献します。

【例：ローテーション制御】

同室内に制御が集中しないよう、バランスのいいローテーションを実行。



同じ部屋(空調機)に制御が集中しないよう制御実行後は次のグループに順次ローテーションします。30分間に0/3/6/9/15/30分間(任意に設定)の制御時間を設定、3分単位を1コマとして、30分の間にローテーションします。



【目標値・警報値 設定画面】



【デマンド制御 設定画面】